

令和元年度 学校評価アンケートまとめ

生徒の回答

保護者の回答

教師の回答

| | | 設問項目 | | | 設問項目 | | | 設問項目 | | | | | | | | | |
|-----------|----|-------------------------------|-------|-------|-------|-----------|------|--|-------|-------|-------|-----------|------|--------------------------------------|--------|--------|--------|
| | | R1年度 | 30年度 | 29年度 | | | R1年度 | 30年度 | 29年度 | | | R1年度 | 30年度 | 29年度 | | | |
| 学校生活・生活指導 | 1 | 学校での生活は楽しい。 | 89.8% | 92.9% | 90.0% | 学校生活・生活指導 | 1 | 子供は、楽しく学校生活を送っている。 | 90.3% | 90.8% | 92.9% | 学校生活・生活指導 | 1 | 生徒は楽しく学校生活をすごしている。 | 100.0% | 95.8% | 100.0% |
| | 2 | 学校や学級で、いじめもなく友だちと仲よくすごしている。 | 94.7% | 90.6% | 93.8% | | 2 | 子供は、学校でいじめもなく、友だちと仲よくすごしている。 | 90.0% | 90.8% | 93.2% | | 2 | 生徒は学校や学級で、いじめもなく友だちと仲よくすごしている。 | 96.2% | 75.0% | 93.3% |
| | 3 | 場に応じて、聞こえる挨拶をしている。 | 86.6% | 91.2% | 91.6% | | 3 | 子供は、場に応じて、聞こえる挨拶をしている。 | 86.4% | 83.7% | 87.7% | | 3 | 生徒は場に応じて、聞こえる挨拶をしている。 | 69.2% | 54.2% | 63.3% |
| | 4 | 遅刻をしないなど時間を守って生活している。 | 85.2% | 85.9% | 89.1% | | 4 | 子供は、遅刻をしないなど時間を守って生活している。 | 81.0% | 83.3% | 87.7% | | 4 | 生徒は、遅刻をしないなど時間を守って生活している。 | 80.8% | 66.7% | 93.3% |
| | 5 | 自転車で登校するときはヘルメットをかぶっている。 | 95.4% | 94.6% | 96.3% | | 5 | 子供は、自転車で登校するときはヘルメットをかぶっている。 | 97.8% | 94.2% | 96.5% | | 5 | 生徒は、自転車で登校するときはヘルメットをかぶっている。 | 100.0% | 100.0% | 93.3% |
| | 6 | 先生は困ったことや悩んでいることの相談にのってくれる。 | 84.2% | 64.0% | 64.4% | | 6 | 学校は、生徒同士のトラブルや悩みなど、生徒が相談しやすい環境づくりに努めている。 | 82.4% | 83.0% | 85.8% | | 6 | 生徒同士のトラブルや悩みなどを生徒が相談する時間を設定している。 | 84.6% | 95.8% | 90.0% |
| | 7 | 予鈴着席、私語をしないなどの規律ある授業ができています。 | 77.5% | 82.8% | 82.8% | | 7 | 子供は、予鈴着席、私語をしないなどの規律ある授業ができています。 | 81.7% | | | | 7 | 生徒は、予鈴着席、私語をしないなどの規律ある授業ができています。 | 73.1% | 70.8% | 83.3% |
| | 8 | 提出物を忘れずに出している。 | 74.3% | | | | 8 | 子供は、提出物を忘れずに出している。 | 71.3% | | | | 8 | 生徒は、忘れずに提出物をだしている。 | 53.8% | | |
| 学力・学習指導 | 9 | 自分の考えや意見を伝える力など、表現できる力がついている。 | 68.3% | 59.9% | 58.4% | 学力・学習指導 | 9 | 子供は、自分の考えや意見を伝える力が身についている。 | 68.8% | 66.7% | 65.2% | 学力・学習指導 | 9 | 生徒は、自分の考えや意見を伝える力など、表現力が育っている。 | 53.8% | 41.7% | 60.0% |
| | 10 | 授業の内容を理解している。 | 75.4% | 77.4% | 72.8% | | 10 | 子供は、授業の内容を理解している。 | 58.8% | 56.5% | 63.5% | | 10 | 生徒は、授業の内容をよく理解している。 | 73.1% | 70.8% | 66.7% |
| | 11 | 毎日、家庭学習をしている。 | 70.4% | 65.0% | 68.4% | | 11 | 子供は、家庭学習をする習慣が身についている。 | 46.2% | 52.7% | 54.8% | | 11 | 生徒は、家庭学習をする習慣が身についている。 | 57.7% | 45.8% | 50.0% |
| | 12 | 朝読書以外にも読書をしている。 | 47.9% | 39.4% | 39.7% | | 12 | 子供は家庭でも読書をしている。 | 29.0% | 27.6% | 31.0% | | 12 | 生徒は、日頃から読書に親しむ習慣が育っている。 | 23.1% | 45.8% | 36.7% |
| 進路指導 | 13 | 将来の夢や希望の実現に向けて考えている。 | 62.0% | 65.3% | 65.9% | 進路指導 | 13 | 子供は、将来の夢や希望の実現に向けて考えている。 | 43.0% | 43.9% | 48.1% | 進路指導 | 13 | 生徒は、将来の夢や希望の実現に向けて、主体的に進路選択しようとしている。 | 57.7% | 54.2% | 53.3% |
| | 28 | 自分には良いところがある。 | 72.9% | 71.0% | 71.6% | | 28 | 保護者は子供の良いところを知っている。 | 97.5% | | | | 28 | 自分の良いところ気づかせようとしている。 | 100.0% | | |
| 道徳教育 | 14 | 社会のルールを守って生活している。 | 91.2% | 91.6% | 91.9% | 道徳教育 | 14 | 子供は、社会のルールを守る態度が育っている。 | 78.9% | 86.1% | 86.8% | 道徳教育 | 14 | 生徒は、社会のルールを守る態度が育っている。 | 88.5% | 79.2% | 73.3% |
| | 15 | 自分が大切な存在であると思っている。 | 68.0% | | | | 15 | 子供は、自分が大切な存在であると思っている。 | 87.1% | | | | 15 | 生徒は、自分が大切な存在であると思っている。 | 84.6% | | |
| | 19 | 「とことん続ける目標」で、自信につながるようになった。 | 64.8% | | | | 19 | 子供は「とことん続ける目標」で、自信につながっている。 | 57.3% | | | | 19 | 生徒は「とことん続ける目標」で、自信につながっている。 | 80.8% | | |
| | 21 | 道徳の時間に積極的に取り組んでいる。 | 75.7% | 70.0% | 70.5% | | 21 | 子供が道徳でどんなことを学んでいるか知っている。 | 49.1% | | | | 21 | 特別の教科道徳では22領域が履修できる見通しである。 | 100.0% | | |

令和元年度 学校評価アンケートまとめ

生徒の回答

保護者の回答

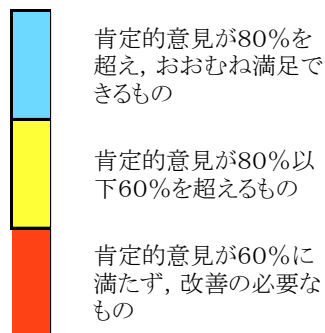
教師の回答

| 設問項目 | | R1年度 | 30年度 | 29年度 |
|----------------|--------------------------------------|-------|-------|-------|
| 特別活動総合学習部活 | 16 生徒会活動や部活動に自主的・積極的に取り組んでいる。 | 75.4% | 77.1% | 76.6% |
| | 29 部活動ガイドラインを守り、活動ができている。 | 81.3% | | |
| 安全教育環境教育 | 17 事故、不審者、災害等から身を守る方法を知っている。 | 89.4% | 85.9% | 83.8% |
| | 24 学校の施設・設備は安全である。 | 65.5% | 59.6% | 49.4% |
| | 25 時間いっぱい清掃に取り組んでいる。 | 83.1% | | |
| 人権教育 | 18 学校や先生は子ども同士のトラブルや悩みなどに素早く対応してくれる。 | 83.1% | | |
| | 20 いじめや差別のない楽しい学級や仲間をつくらうとしている。 | 89.8% | 84.5% | 80.3% |
| 学校行事 | 22 学校行事や講演会は、楽しく、充実している。 | 89.8% | 86.5% | 89.1% |
| 学校公開情報公開地域家庭連携 | 23 学校の教育方針や教育活動のねらいを理解している。 | 72.5% | | |
| | 26 地域の行事に参加している。 | 48.6% | | |
| | 27 学校は授業参観や学校行事などを積極的に公開している。 | 79.9% | | |
| | 30 学校からの便りを保護者にわたしている。 | 79.6% | | |

| 設問項目 | | R1年度 | 30年度 | 29年度 |
|----------------|---|-------|-------|-------|
| 特別活動総合学習部活 | 16 子供は、生徒会活動や部活動に主体的・積極的に取り組んでいる。 | 69.5% | 75.9% | 82.6% |
| | 29 部活動はガイドラインを守り、活動ができている。 | 86.0% | | |
| 安全教育環境教育 | 17 子供は、事故、不審者、災害等から身を守る方法を知っている。 | 77.4% | | |
| | 24 学校の施設・設備は安全である。 | 73.8% | 77.2% | 72.3% |
| | 25 学校は美しく整えられている。 | 84.9% | 87.4% | 89.0% |
| 人権教育 | 18 学校や先生は子ども同士のトラブルや悩みなどに迅速に対応している。 | 79.6% | 85.4% | 91.3% |
| | 20 学校や先生は、いじめや差別のない学校づくりに努力している。 | 81.0% | 86.1% | 88.7% |
| 学校行事 | 22 学校行事や講演会は、楽しく、充実している。 | 87.1% | | |
| 学校公開情報公開地域家庭連携 | 23 保護者は学校の教育方針や教育活動のねらいを理解している。 | 71.3% | | |
| | 26 学校は積極的にPTA活動に協力したり、地域との連携を大切にしようとしている。 | 90.0% | 88.1% | 90.0% |
| | 27 学校は授業参観や学校行事などを積極的に公開している。 | 94.3% | 46.9% | 49.4% |
| | 30 学校の便りから、学校の取り組みや生徒の活動の様子がよく伝わる。 | 86.0% | 84.4% | 88.7% |
| | 31 学校から発信されるホームページ、マチコミメールは役に立っている。 | 86.0% | 90.8% | 89.7% |

| 設問項目 | | R1年度 | 30年度 | 29年度 |
|----------------|--|--------|--------|--------|
| 特別活動総合学習部活 | 16 生徒は、生徒会活動や部活動に主体的・積極的に取り組んでいる。 | 84.6% | 83.3% | 86.7% |
| | 29 部活動ガイドラインを守り、運営ができている。 | 100.0% | | |
| 安全教育環境教育 | 17 生徒は地震、火災、不審者など、危機に対応する能力が育っている。 | 73.1% | 66.7% | 56.7% |
| | 24 学校の施設・設備は安全である。 | 46.2% | 45.8% | 6.7% |
| | 25 学校は美しく整えられている。 | 92.3% | 79.2% | 83.3% |
| 人権教育 | 18 子ども同士のトラブルや悩みなどに迅速に対応している。 | 100.0% | 100.0% | 96.7% |
| | 20 教育活動全体を通じた人権教育の推進により、人権感覚を育てている。 | 96.2% | 91.7% | 86.7% |
| 学校行事 | 22 学校行事や講演会は、計画的に実施され、教育効果を上げている。 | 100.0% | | |
| 学校公開情報公開地域家庭連携 | 23 学校の教育方針や教育活動のねらいを伝えている。 | 92.3% | 95.8% | 86.7% |
| | 26 積極的にPTA活動に協力したり、地域との連携を大切にしようとしている。 | 92.3% | 87.5% | 90.0% |
| | 27 学校は授業参観や学校行事などを積極的に公開している。 | 100.0% | 100.0% | 100.0% |
| | 30 学校の取り組みや様子などを保護者に伝えている。 | 100.0% | | |
| 特別支援 | 32 ひとりひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育を推進している。 | 73.1% | 62.5% | 66.7% |
| | 33 教職員間で「報告・連絡・相談」が日常的に行われ、教職員間の共通理解が図られている。 | 92.3% | 87.5% | 86.7% |
| 学校経営 | 36 校務分掌・組織は適切に構成され、機能している。 | 92.3% | 79.2% | 93.3% |
| | 37 教育活動全般において、職員同士が協力して取り組んでいる。 | 100.0% | 91.7% | 90.0% |
| 資質向上 | 34 教職員間のコンプライアンス、情報セキュリティが徹底されている。 | 84.6% | 83.3% | 80.0% |
| | 35 研修等に積極的に参加するなど、資質向上に努めている。 | 92.3% | 79.2% | 90.0% |

※ アンケートの数字は、「そう思う」「ややそう思う」の肯定的意見を合計したものです。



今年度の反省と課題

◎生徒アンケートについて

設問項目1～6, 14, 17, 18, 20, 22, 25, 29の学校生活全般については、「よくあてはまる」「ややあてはまる」が80%を大きく超えており、概ね満足しているといえる。ただ、「学校での生活は楽しい」、「学校や学級で、いじめもなく仲よくすごしている」の2項目については、限りなく100%に近づけたい項目である。

設問項目6の「先生は困ったことや悩んでいることの相談にのってくれる。」の調査は84.2%と高い数値になっている。昨年度の調査の「先生は、困ったことや悩んでいることの相談がしやすい」から質問表現を若干変更しているものの20ポイント以上の上昇がある。生徒の学校生活全般が改善され、安定してきたことで、設問項目2の「学校や学級で、いじめもなく友だちと仲よくすごしている。」は非常に高い数値となっているなど、生徒相互の人間関係が良好に進んでいることで、困りごとや悩みが減少していることがある。そして、巡視や面談・声かけ等を増やし生徒の日々の変化を素早く察知することに取り組んだ結果と言える。

学年別の調査結果では、3年生の設問項目2の「学校や学級で、いじめもなく友だちと仲よくすごしている。」の調査結果が2年生のときの同調査から大きく改善し、「よくあてはまる」は64.5%から78.5%に上昇している。また、1年生のときの調査に比べ、「自転車で登校するときはヘルメットをかぶっている。」は「よくあてはまる」が82.1%から88.2%。「道徳の時間に積極的に取り組んでいる。」は「よくあてはまる」が24.2%から31.2%。「自分には良いところがある。」は「よくあてはまる」が21.1%から31.2%へとそれぞれ大幅に上昇している。3年生は生徒間の人間関係が改善され、またトラブルが素早い対応で解決され、3年生の3年間での成長が感じられる。

設問項目9～12(学力・学習指導)については、表現できる力がアップしてきており、書く力もついてきたと考えられる。

今後の課題は設問項目6, 9, 12, 18, 19, 20が重点目標であり、中でも設問項目18, 19は最重点目標とする。「とことん続ける目標」の徹底で自己肯定感を磨き、それによって学習意欲を増加させるよう取り組んで行く。

学校からの情報発信力をさらに向上し、いじめ対応を素早く、スピード感をもって対処し、学習の土台となる「人間力づくり」「人間関係づくり」を最優先に取り組む。

◎保護者アンケートについて

設問項目1～7の学校生活全般については、「よくあてはまる」「ややあてはまる」が80%を超えており、90%以上の解答や、「よくあてはまる」の回答だけで90%に近いものもあり、概ね満足しているといえる。また、生徒の回答とも類似している。昨年までのデータと比較しても、大きく上がったものはあるが、大きく下がったものはない。好評価の中でも特に登下校の生徒の評価がよく出ている。「子供は、自分の考えや意見を伝える力が身についている。」や「子供は、将来の夢や希望の実現に向けて考えている。」が「よくあてはまる」の回答が少ない。生徒の夢や、考え、意見を保護者に見てもらったり、聞いてもらったりする情報発信を強化する必要がある。また、「子供は『とことん続ける目標』で、自信につながっている。」の肯定的な意見が伸びていない。保護者に「とことん続ける目標」の取り組みが浸透していないと同時に、伝わっていない。家庭教育と学校教育が一体となって取り組みたい活動でもあり、設定している目標を保護者に知ってもらおうとともに、振り返りシートの保護者の記入について協力を依頼し、学校と家庭が歩調を合わせて生徒の自己肯定感の育成を行う。

人権教育の設問項目18, 20において、肯定的な意見は80%前後と高い結果が出ているが、「よくあてはまる」のポイントが少なく、「ややあてはまる」のポイントを加えると高くなっている。

保護者への情報発信は好評価となっている。今年度、保護者が学校を訪問するPTA活動や学校行事、学校公開、講演会などで、その機会が増えているとともに参加者が大幅に増加している。学校からの保護者への情報は適切に伝わっていることが考えられる。保護者からの意見や情報を、教職員に日常的に伝わる情報交換を高めていきたい。

◎教職員アンケートについて

設問項目の1～8については、生徒・保護者と同じ内容を設定しているが、昨年度の結果と比較すると、多くの項目で肯定的な意見が大幅に上昇している。特に「生徒は学校や学級で、いじめもなく友だちと仲よくすごしている。」や「生徒は、遅刻をしないなど時間を守って生活している。」は20ポイント以上の上昇があり、生徒や保護者の値とも類似している。生徒の学校生活全般が落ち着いて、安定した生活ができるようになってきたことが起因していると思われる。

教職員の調査全35項目の内、あまり評価が良くないと考えられる「よくあてはまる」「ややあてはまる」が60%以下の設問項目は6項目ある。その内訳は、学力・学習指導の分野が3項目、そして生活指導の「忘れ物」と進路指導の「進路選択」、安全教育の「施設・設備」となっている。傾向として学力・学習の分野とそれに関連した項目が多い傾向にあり、学力向上委員会や学力向上の実行プランとの連携を密に進める。また、「肯定的な意見」が多い項目は35項目中24項目もある。しかしながら、肯定的な意見の大半は「ややあてはまる」の回答によるもので、「よくあてはまる」の回答は極端に少ない項目も多数ある。近年は生徒の学校生活全般が改善され、安定してきたことで、授業や教科等の指導が進めやすくなってきている。昨年、一昨年よりもよくなったことを「よし」とするのではなく、さらなるレベルアップを目差した「ややあてはまる」であり、「よくあてはまる」を目差し、伸びしろとして見ていると考える。

道徳教育においては、「特別な教科 道徳」となり、年度当初より、時数の確保や22領域の完全履修を念頭に置いて進めてきた。「特別な教科道徳では22領域が履修できる見通しである。」の調査では肯定的な意見が100%となっており、「ややあてはまる」の回答の教員も最終的には達成できそうである。

全教職員が「とことん続ける目標」の徹底で自己肯定感を磨き、それによって学習意欲を増加させる指導方針を今以上に共通理解し、学習の土台となる「人間力づくり」「人間関係づくり」を最優先に取り組む。

